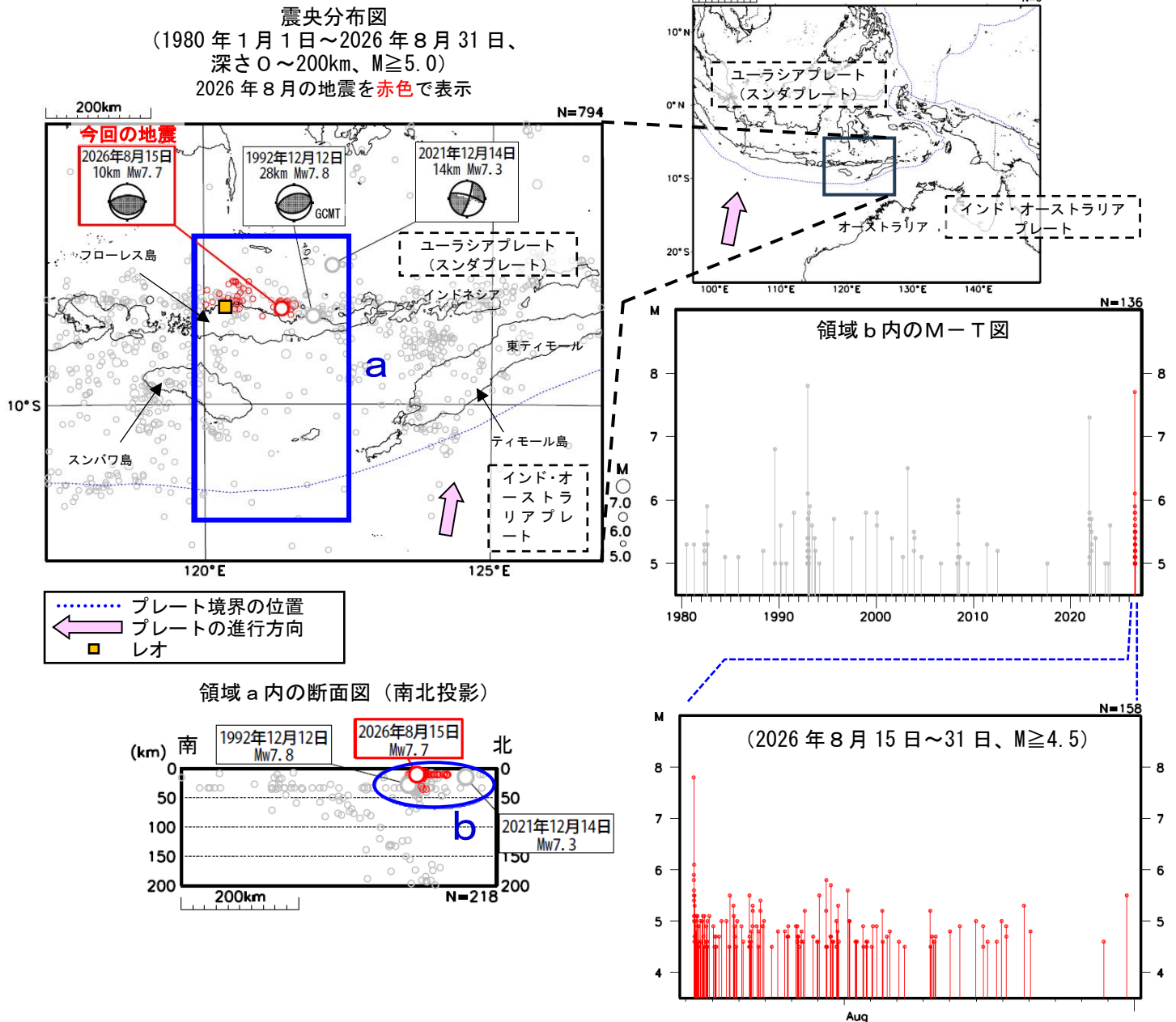


8月15日 インドネシア、フローレスの地震

2026年8月15日06時58分（日本時間、以下同じ）にインドネシア、フローレスの深さ10kmでMw7.7（Mwは気象庁によるモーメントマグニチュード）の地震が発生した。この地震はユーラシアプレート（スンダプレート）内部で発生した。発震機構（気象庁によるCMT解）は、南北方向に圧力軸を持つ逆断層型である。気象庁はこの地震に対して、8月15日07時29分に遠地震に関する情報（日本への津波の影響なし）を発表した。この地震により、レオ（インドネシア）で1.61mなどの津波を観測した。この地震により、死者68人、負傷者213人などの被害が生じた（2026年8月18日現在）。

1980年以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）ではM6.0以上の地震が時々発生している。今回の地震の東側では、1992年12月12日にMw7.8（MwはGlobal CMTによる）の地震が発生し、死者1,740人、負傷者2,144人などの被害が生じた。



※震源要素は米国地質調査所(USGS)による(2026年9月2日現在)。ただし、吹き出しを付けた地震のMw及び発震機構については、2021年12月14日の地震と今回の地震は気象庁によるCMT解、1992年12月12日の地震はGlobal CMTによる。津波の高さは米国海洋大気庁(NOAA)による(2026年9月2日現在)。地震の被害は、今回の地震の被害はOCHA(UN Office for the Coordination of Humanitarian Affairs:国連人道問題調整事務所)、それ以外の地震は宇津及び国際地震工学センターの「世界の被害地震の表」による。プレート境界の位置とプレートの進行方向はBird(2003)*より引用。

*参考文献 Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, *Geochemistry Geophysics Geosystems*, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.